

ペットを飼う皆さんへ

ペットは家族の一員であり、大切な存在ですが、その飼い方には責任とマナーが求められます。もしかしたら、気が付かないところで周りに迷惑をかけているかもしれません。

●散歩中のペットがした糞を、飼い主がスコップで拾って、道路上の草むらなどに埋めたり、水路に流したりという苦情が後を絶ちません。散歩中にしたペットの糞は必ず自宅へ持ち帰って処理をしましょう。

●ペットの放し飼いはやめましょう。犬はリードが外れないようにして、猫は家の敷地から出さないようにしましょう。

●繁殖を望まない場合は不妊・去勢手術をしましょう。飼い犬や野良猫は、県や町からの補助制度がありますので、気軽にご相談ください。



ごみ分別大辞典

エコバックを積極的に活用しましょう！

2020年7月1日から、レジ袋が有料となりました。日本全体では、年間約305億枚のレジ袋を使っていると言われ、1人当たり約300枚使用していることとなります。305億枚のレジ袋は、資源採取から最終処分までにかかるエネルギー全てをレジ袋の原料である原油に換算すると、約42万キロリットルとなり、この量は25メートルプール約1,200杯分に相当します。

レジ袋の利用により、ごみが増えるだけでなく、多くの資源を無駄にしていることとなります。レジ袋有料化は、それが本当に必要かを考えることで私たちのライフスタイルを見直し、使い捨てプラスチックごみを削減していくことが目的です。レジ袋有料化をきっかけに自身のライフスタイルを見つめなおし、エコバックを持ち歩くなど、身近でできることからプラスチックごみの削減につなげていきましょう。



連載「人権シリーズ企画」
きんぎょめく男女



大津町男女共同参画審議会
委員 桑原 まさひろ 正浩さん

●問い合わせ
役場人権推進課 男女共同参画推進係
☎096(293)0863

令和5年度の大津町男女共同参画推進委員公募に応募し、今年度から審議会委員の委嘱を受けました。応募した理由の一つは、これからの社会では男女の区別なく住民みんながそれぞれの立場を理解し協力し合うことが大切だという思いからです。

私は20年ほど問題解決のコンサルティングをしています。始めた当初のクライアントは製造業が主でした。現場の技術者の95%は男性で女性は5%くらいの割合でしたが、彼女たちは男性に無いユニークな視点のアイデアが多かったように思います。チームメンバーも彼女たちの意見を頼もしそうに眺めていました。その時に私が感じたのは「男女の違いをこれからの商品開発にもっと生かすにはどのようにしたらいいのか？」という素朴な問いでした。個々人の発言を促し、

理解して共有しあう。そしてそれを問題解決へ生かすという基本的な考え方で、そのポイントは「傾聴」です。会議や話し合いでは自分の意見を通そうと必死に論陣を張りますが、それでは生産的・創造的な話し合いにはなりません。創造的な会議のポイントの一つは、お互いの意見を理解することです。そのためには自分が言いたいことの前に相手が言いたいことを理解するという姿勢が大切なのではと考えています。

中国の清時代のことわざに「黄色い猫も黒い猫もネズミを捕るのが良い猫だ」というのがあります。黒い猫が目の前に横切るのは不吉だということに對して「猫の色が黄色であろうが黒色であろうがそんな外見は関係ない。猫の本来の役目を全うすることを見るべきだ」という話は、まさに男女の違いを超えた協力がこれからの住みやすい自治体を作っていく肝になるのだと思います。これからの大津町は半導体関連企業の進出をはじめとした大きな変化の時期にきていると感じます。男女のみならず住民の多様性を認め合う人権尊重社会を作るために、私にできることをやっていきたいと考えています。

おおづのしごと 大津町企業連絡協議会 vol.47

カダブラ株式会社

私たちは時代に即した新しい価値を創造し世界との調和ある成長をめざします。



ベトナム拠点（ホーチミン市）

カダブラ社は社会課題解決を目指し、グローバルに事業展開をしています。主力事業は、スマートフォンアプリ・WEBアプリの開発とリソース提供です。デジタル化の遅れに対しては、デジタルコンサルティング、デジタルデバインド軽減案の策定などを行い、教育格差に対しては、教育施設の運営を行っています。また、地域格差に関しては、大津町観光協会と連携し道の駅を盛り上げる活動をしています。各事業において、ソリューションの提案からシステム開発まで一貫して対応できることも弊社の強みです。



道の駅大津に設置している「POPPIN」スマホで買い物ができ、ツーリング客に便利

【企業概要】

- 所在地 大津町引水759(移転準備中)
その他拠点:東京、熊本市、ベトナム、フィリピン
- 業種 専門サービス業
- 従業員数 60人 2023年2月時点
- 事業内容 システム開発リソース提供、他
- 連絡先 ☎096(243)3500

カダブラ様のホームページ▶ ▶カダブラ様が運営するグローバルフロントのホームページ

カダブラ株式会社 🔍検索

くらべてみよう! クロッシングカルチャーズ vol.11
CROSSING CULTURES

オースティンが日本の文化とアメリカの文化を比較して紹介する「CROSSING CULTURES」コーナーの第11回は、「月見の文化の違い」を紹介します。

日本のお月見文化はめずらしい

私は日本の文化について勉強するときに、お団子をよく目にしていたので、日本に来たらお団子を食いたいと思っていました。そのため、お月見について勉強するのはとても楽しかったです。アメリカにはお月見の文化はないため、日本で月の模様がウサギに見えることを知りませんでした。アメリカでは月ではなく、「スターゲージング」を楽しみます。スターゲージングは単なる楽しみの一つで、文化ではありませんが、オリオン座や北斗七星のような星を見つけるために空を眺めるのが一般的です。私は夜空を見るときに星と星とが語る物語に大きな焦点を当てています。星にはたくさんの物語と歴史があり、誕生日から分かる星座は、どんな人なのかを教えてください。星座は血液型のように人との相性も分かります。占星術はアメ

リカでもとても人気がありますが、それは人をより理解できるようになりたいと思っているからだと私は考えます。

もしアメリカでお月見をする機会があれば、アメリカ人はお団子とお月見を好きになると思います。私は日本に来てもうすぐ3年になりますが、まだお月見を経験したことがないので、今年初めて経験できるかもしれないと思うとワクワクします。月を祝い、お月見団子を食べ、うわさに聞いた月の中にいるうさぎを見つけるのが楽しみです。

